

第6学年 国語科「海の命」

1組 授業者： 川崎 淑恵

1 単元の目標

(1) 知識及び技能

文章の構成や展開、物語の種類とその特徴について理解することができる。

比喩や反復などの表現の工夫に気付くことができる。

(2) 思考力、判断力、表現力等

「読むこと」において、人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしている。

「読むこと」において、文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。

(3) 学びに向かう力、人間性等

言葉がもつよさを認識するとともに表現や構成等に着目して作品世界を捉えることに粘り強く取り組み、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。

2 指導計画

時	学習活動
1	○初読の感想を書く。疑問（ハテナ）を出し合う。
2	○学習計画を立てる。単元のゴールを決める。
3	○個人で課題を決めて読み深める。
4	○課題について自分の考えをまとめたり、他者に伝えたりする。
5	○交流したことを踏まえながら、個人で課題を設定する。 ○人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりする。
6	○課題について自分の考えをまとめ、他者と交流して考えを深める。
7	○それぞれの人物の生き方とそれに対する自分の考えをまとめる。

3 本時の展開

(1) 本時の目標

学習課題に対して、自分の考えをまとめたり、他者と伝え合ったりすることができるようになる。

(2) 本時の「選択」場面

学習のねらいを達成するための有効な選択肢

活動方法の選択肢を与えることで、自己に合った課題解決になることをねらう。

教師の具体的な支援

学習のヒントや全体の議論が活性化するような言葉掛けをすることで、児童が自分の考えを見付けやすくなることをねらう。

一人1台端末の効果的な活用

自分が考えたことをFigJamに打ち込むことで、友達と情報共有でき、協働学習に参加しやすい環境を作り出すことをねらう。



見どころ！！

学習活動	☆指導上の留意点 ◇評価【観点：方法】
○本時のめあてを知る。	めあて 友達と意見を交流しながら自分の課題を追求しよう。
○「ナウスタ」を確認する。	☆FigJam 上の「ナウスタ」に現在の課題や学習内容を個人で入力することで、互いに何に取り組んでいるかを把握できるようにする。
○読み深めたことを基に、「本時の課題」について考える。	<p>一人 1台端末の効果的な活用 自分の考えを FigJam にまとめ、今まで読み深めたことを踏まえながら考えさせる。</p> <p>☆FigJam を活用しながら、他者と情報共有し、必要に応じてグループやペアを作りながら課題を見付けていくように声を掛ける。 ◇文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。【思考・判断・表現：記述】</p>
○「本時の課題」について、他者と伝え合う。	<p>選択：学習形態</p> <ul style="list-style-type: none"> ①個人 ②ペア ③グループ <p>教師の具体的な支援 児童の意見を取り入れながら、学び合いの活性化につながるような言葉掛けを行う。</p> <p>◇「本時の課題」について考え、伝え合おうとしている。【主体的に学習に取り組む態度：記述、発言】</p> <p>☆今日の学習を通して思ったことや考えたことを FigJam に入力させ、次回の学習で活用することを伝える。</p>
○振り返りを行う。	